「転倒予防フローチャートを用いた入院患者スクリーニング導入による病棟転倒予防への取り組み」について

洛和音羽病院リハビリテーション部では、入院患者さんを対象に以下の研究を行っております。
本研究についてご質問などがございましたら、最後に記載しております「問い合わせ窓口」までご連絡ください。

【研究の目的】
病棟における転倒は、患者さんの身体機能低下や受傷、活動範囲の制限、入院期間の延長につながる重要な医療安全上の課題です。当院では転倒予防対策の一環として、転倒予防フローチャートを用いたスクリーニングを導入しています。本研究は、その取り組みによる転倒予防効果を検証し、より安全な療養環境の構築に役立てることを目的としています。

【研究の対象】
2026 年 9 月 1 日から 2027 年 8 月 31 日までの期間に、対象病棟へ入院した 15 歳以上の患者さんを対象とします。

【研究期間】　倫理委員会承認日～2027 年 8 月 31 日まで

【個人情報の保護について】
研究に使用する情報は、氏名や患者 ID など個人を特定できる情報を削除し、研究用の番号を付与して管理します。研究結果を学会や論文等で公表する場合も、個人が特定されることはありません。

【研究への試料・データ提供による利益と不利益】
・利益：患者さん自身には特別な利益はありませんが、この研究結果が患者さんの安全性や介入効果の向上に役立つ可能性があります。
・不利益：本研究では、患者さんに対する不利益はありません。

【研究終了後のデータの取り扱いについて】
本研究に関する資料・情報は、パスワード設定されたパソコンまたは鍵のついた保管庫で保管します。保管する期間は、研究終了日から 5 年間または研究結果の報告日から 3 年間のいずれか遅い方とします。

【研究成果の発表について】
本研究の成果が論文や学会で公表されることがありますが、その場合も第三者に患者さんに個人情報があきらかにならないように厳重に守られます。

【研究への試料・データ使用の拒否と中止について】
本研究への試料やデータの提供を拒否・中止したい場合には下記の「問い合わせ窓口」にご連絡くださ

い。拒否や中止のご希望があった場合、患者さんの試料・データを本研究に使用することはありません。しかし、すでに研究成果を論文などで発表していた場合は、結果を破棄できない場合もあります。また、拒否や中止を希望されてもなんら不利益を受けることはありません。

【問い合わせ窓口】

本研究に関する質問などがある場合には、遠慮なく下記の連絡先にお問い合わせください。

住所：〒607-8062　京都市山科区音羽珍事町２
病院名：洛和会音羽病院リハビリテーション部　　研究責任者（担当者）：平岡環
電話番号：075（593）4111　e-mail：hiraoka-tamaki@rakuwa.or.jp